



12月28日18時から、北九州地区労連、北九州争議団共闘会議、北九州ユニオン合同で定年退職を迎えた高山書記、後任の平野書記の歓送迎会を兼ねた納会（忘年会）を小倉北区の満腹村で開きました。飲んで食べてそして争議の訴えやそれぞれ参加者からの近況報告など大いに盛り上がりました。楽しいひと時を過ごすことができました。

高山さん長い間お世話になりました



投票に行こう

北九州市政を変えよう！

20日告示で、市会議員選挙が始まりました。今度の選挙は、北九州市の未来がかかっているとともに、安倍政権お暴走に「ノー」の審判を下すチャンスです。

市民の生活レベルを向上させ、労働者の雇用を増やすなど、市民優先の市政に転換させるためには、私たちの要求を議会に届けてくれる議員を増やす必要があります。要求が一致する候補を議会へ送りましょう。

当日は必ず投票に行きましょう！当日用のある方は必ず期日前投票を済ませましょう。

東洋食品不当解雇事件 証人尋問の傍聴参加のお願い

とき 2017年 2月 7日 (申立人)
2017年 2月14日 (会社側)
時間 いずれも13時30分～
ところ 福岡地裁小倉支部 203号法廷
傍聴席を埋め尽くし、澤山さんを激励しよう

投稿 民間委託を止めさせ、雇用の継続を求めて

(高崎恭子幹事 投稿)

北九州市の学校給食で長年働いてきたほとんどのパート職員が、平成27年度末で初の雇止めにあいましたが、平成28年度から継続雇用を希望したほとんどの職員が、学校給食職場に戻り働いています。雇止め反対と雇用の継続をもとめて運動した成果として、経験者を採用させたことと、6時間パートの新設、正規不足分を1年雇用の臨時職員で配置させることも勝ち取ることができました。しかし大半の4時間パートは雇用期限が1年で毎年試験を受けなければならないという制度です。先の見えない不安とこれまで働き続けて身につけた経験・技術を生かして働くことができなくなるという悔しい思いがあります。

安定した学校給食には直営校が重要といいながらも、民間委託は拡大され続けています。民間委託交渉の中で「4時間パートの雇用を1年延長」を回答させることができましたが、臨時職員の雇用については、また試験を受けなければなりません。その他にも4時間パートで学校の他の仕事をする職員がいますが来年度の雇用は未定です。学校給食の民間委託を中止させ、直営校を守り希望するすべての職員の雇用を求めて、引き続き運動をしています。



希望者全員の継続雇用を勝ち取るまでたたかうぞ～

労働法コラム

第37回

担当執筆者病気のため休載

年明け早々に掲載中止となり申し訳ありません。執筆されている黒崎合同の弁護士は、「少しでもわかりやすく読みやすいコラムにしたい。」「楽しみにしてお待ちください。」「と、次回に向けて決意を述べています。

北九州市の活性化を願い10日並びす

1月10日地区労連事務所で1月13日開催の新春旗開きの準備をしていたら、「商売繁盛！ヨイヨイヤー！商売繁盛！ヨイヨイヤー！」の勇ましい掛け声が聞こえてきたので外に出てみると、芸者さんが黄金市場を練り歩いていました。さっそくカメラを取ってきてパチリ。



「商売繁盛！ヨイヨイヤー！」の掛け声が地区労連事務所にも届きました

北九州地区労連ニュース

2017年 1月号 No. 123

発行 北九州地区労働組合総連合
連絡先 北九州市小倉北区黄金1-4-9-207号
メール k_roken@ybb.ne.jp ☎ 093-921-0747
ホームページ http://www.geocities.jp/k_roken/

解雇・残業代未払い・パワハラ
あきらめないで電話して下さい
秘密厳守 相談無料 労働相談ホットライン

093-921-0747
メール k_roken@ybb.ne.jp

STOP暴走政治！守ろういのちと平和、賃金底上げと雇用の安定 2017年新春旗びらきを盛大に開催

北九州地区労連 北九州春闘共闘連絡会の共催で

2017年春闘のスタートにあたって、恒例の「新春旗びらき」が、1月13日、小倉リーセントホテルで開催されました。来賓、北九州のうたごえ、夢限太鼓の皆さんを含めると135人が参加して大いに盛り上がりしました。

2017年新春旗びらきは、北九州市議会議員選挙の年とあって、日本共産党から国会議員2名、県会議員1名、市議会議員・予定候補6名、県委員会から1名が来賓として列席してくれました。中山副議長の開会の言葉の後、オープニングは恒例の「北九州のうたごえ」の合唱、つづいて主催者を代表して永富議長の「安倍政治を終わらせ、労働者が普通に働いたら普通に生活できる賃金を勝ち



新春旗びらきは、北九州のうたごえの素晴らしいハーモニー開幕しました

と、懸谷県労連副議長、田村貴昭衆議院議員、石田康高市議団団長の3名の来賓のみならずから挨拶をいただきました。

第2部は「夢限太鼓」の演奏からスタートしました。例年ならここで乾杯するのですが、今年は地域ユニオンで裁判をたたかった戸田千泉組合員から、「是非、鏡開きをしてほしい」と樽酒がもちこまれ、永富議長、戸田さん、堀田地域ユニオン委員長、後藤景子弁護士、中村争議団共闘議長の5人で行いました。

エフコープ労組、長田副委員長の音頭での乾杯のあと、和やかな歓談が行われ、その間に、争議団共闘、JAL争議団、北九州母親大会、前進座実行委員会などからの訴えが行われました。楽しい時間はアツという間に過ぎ去り、盛り上がったままのお開きとなりました。参加者全員で輪になっての「ガンパローの歌」合唱、国労・畠山議長の閉会挨拶、最後に永富議長



来賓あいさつを行う共産党市議予定候補



夢限太鼓の勇壮な響きが旗びらきを盛り上げてくれました

による「団結ガンパロー」で締めくくられました。

雨あがり

元日、午前三時初めて新聞配りをしました。年越しの神社への初詣での人も家に帰り、さすがに神社は静まり返っていました。暗闇の道路ですが、なんとなくあらたまった気持ちになり、「今年もやるぞー」とひとりの気合を入れていました。

家々のしめ縄はいろいろあるものですね。太めの横綱に橙、細めの横綱にはミカン、鶴の飾りのもの、裏口にも小さなものが飾られていました。謹賀新年と印刷した張り紙のしめ飾りもありました。軒ごとに確かめながらピラ配りをしてたら、本当に何十種類あるのかと思うくらいいろいろありました。

昔は自動車のボンネットの所に飾っていましたが今はあまり見かけません。門松は一般の家では見られず、古いお店や病院などで見かけました。月日は経ち、時間は流れる、戻りません。

年賀状を見る度に年の立つのが感じられます。「そっだなあ」と思いながら朝酒で酔っていました。今年も皆さん良い年でありますように。乾杯。何時まで飲んどののひと寝入り。【和】

年頭のあいさつ

議長 永富 雅生



あけまして、おめでとうございます。1月5日の駅頭宣伝行動

を皮切りに2017春闘が始まりました。春闘では、北九州地域の全ての労働者の労働条件改善をめざし、みなさんとともに全力で取り組む決意です。

昨年は、安川の高齢者雇用裁判、介護施設ツクイのマタハラ裁判、後藤クリニックのパワハラ裁判で勝利的和解を勝ち取ることが出来ました。これもひとえにみなさんとともに取り組んだたたかいの成果だと思います。

東洋食品不当解雇・賃金未払い裁判や三菱化学セクハラ・パワハラ裁判など、まだまだ闘われている裁判もあります。さらに大きな勝利を勝ち取るために引き続き、大きな運動をすすめていきたいと思います。

今年の春闘をめぐる情勢ですが、安倍政権が閣議決定した予算案を見ますと「軍事費」は2年連続で5兆円を超える一方で社会保障は圧縮され、高齢者を

狙い撃ちにした医療・介護の負担増を押しつけています。

同一労働同一賃金の指針案が示されましたが、「正社員と同じ仕事をする非正規の賃金は同一の支給をしなければならない」としつつ、一番大事な基本給を能力や業績という主観的な要素で判断することで格差を容認したことは、企業のための見直しとしか思えません。

1月29日投票で北九州市議会議員選挙がたたかわれていました。北橋市長は、最初の市長選挙では、無駄遣いの大型公共事業を見直すと公約していましたが、今は、第二関門橋や空港への連絡鉄道、新幹線の延伸に意欲を注いでいます。このままでは、市民のくらしは、ますます悪化するばかりです。

要求で一致する仲間と大きく共同を広げることが必要であり、市議会議員選挙での積極的な取り組みをお願いします。

公契約条例の制定や全国一律最低賃金制度の実現のため全力で奮闘する決意を述べ、新年にあたってのご挨拶とします。

北九州地区労連 (その3) 新役員のプロフィール



幹事 高崎 恭子さん (北九学嘱労)

学校で働く非正規職員で構成する組合、学嘱労で書記長をしています。仕事は学校給食調理士です。民間委託が拡大され、直営校が少なくなっていますが、直営校で働く非正規職員の雇用の継続、正規との賃金・労働条件の格差の解消を目指して頑張っています。



幹事 一ノ瀬和世さん (門司地区協議会)

地区労連結成以来役員をしてきましたがやっと後期高齢者になりました。年金者組合では中年です。地区労連には年金者組合の役員の方も多くまだまだ退任できません。また、多くの先輩、年配の方が活躍中ですのでまだまだ頑張らねばと思っています。年金者をめぐる状況、また職場で働く労働者の状況を見れば、今こそ地区労連の果たす役割は大きいと痛感します。微力ですが頑張ります。よろしく。

長い間お世話になりました

北九州地区労連元事務局員(書記) 高山 恵子



2005年8月より11年間の地区労連勤務をいたしました。このたび2016年12月末日をもちまして、定年退職いたしました。

振り返ってみれば長かったようでもあります。ありますが、あつという間に過ぎたよう

な気もしています。地区労連に勤めて、たくさんの方々との出会い、楽しい思い出もたくさん出来ました。当初、不安に思う事もありましたが、皆様のご協力、お力添えを戴きまして、無事にこの日を迎えられました事は、とても感謝しております。

皆様、本当に色々とお世話になり、有難うございました。また、お会いする機会もあるかと思いますが、その節はどうぞよろしくお願いします。皆様の健康をお祈りいたします。



幹事 中村 忠徳さん (ホボロ労組)

幹事になって4年目になります。出身は医労連ホロ労働組合です。現在、北九州争議団共闘会議の議長をしています。

昨年は、後藤クリニックの不当解雇・安川の雇止め・ツクイマタハラ訴訟で和解し、東洋食品の不当解雇で地裁の仮処分で勝訴し、たたかいが大きく前進しました。

今年は、職場復帰を目指してさらにたたかいを前進させて労働者の生活と権利を守るために頑張ります。

2017年春闘はじまる！

全国一律最低賃金制度の確立、公契約条例制定などの要求実現を目指そう！

すべての加盟組合で春闘要求を組織し実現をめざそう！

2017年春闘は、年明け早々の1月6日、北九州4つの駅頭での早朝宣伝行動を皮切りに、全国一律最低賃金制度の確立、公契約条例の制定などの要求を掲げてたたかいはじめました。

今年の春闘は、「①安倍政権の改憲策動と、海外での戦争に自衛隊を派兵させる策動、②安倍政権は「働き方改革」「同一労働同一賃金の実現」など、「安倍働き方改革」のウソとマコトを見分け、労働者全体の生活改善、非正規労働者の正規化や労働条件の改善を求めたたかいに、北九州春闘共闘連絡会加盟の労組が不転の決意で2017年春闘に臨んでいかなければなりません。

2017年春闘は、①アメリカでオバマ政権からトランプ政権に交代し、春にはフランス大統領選、秋にはドイツ連邦議会選挙が予定されています。この二つの選挙結果は、イギリスのEU離脱後の先行きにも影響すると考えられ世界的な関心事となっています。

②安倍首相は、年初めから「新しい国づくり」「新しい時代の憲法論議」をとなえ、「憲法があったから自衛隊が一度も海外で武力行使が出来なかった。何が何でも憲法を改悪する」動きを強めてくることが予想できます。安倍暴走政権の憲法改悪を阻止するたたかいは2017年春闘の大事な課題の一つです。

③まともな働き方改革をめざしてたたかうことは極めて重要です。「働き方改革」の予算は、増額されましたが地位が不安定

な「限定正社員」への助成拡大も含まれており、「安倍働き方改革」の本質を見極めることが重要です。同一労働同一賃金の指針案が示されましたが、「正社員と同じ仕事をする非正規の賃金は同一の支給をしなければならぬ」としながらも、一番大事な基本給を能力や業績という主観的な要素で判断することで格



2017年春闘で要求の前進をめざす新春宣伝

差を容認したことは、企業のために見直しそのものだといえます。2月に取り組まれる春闘共闘連絡会総会&学習会、一日総行動、3月16日の統一行動、第88回メーデーの成功を勝ち取り、要求の大きな前進をめざしましょう！



「戦争法の廃止」署名にご協力をの訴えに足を止めて署名

戦争法の廃止を！

今冬一番の冷え込みの中、1時から小倉駅前広場で宣伝行動に参加しました。北九州市議選や寒さの中参加者は10人と少なく署名も14筆しか集約できませんでした。

前進座 怒る富士公演成功に向けてチケットの販売にご協力を！

新田次郎原作「怒る富士」は、江戸時代の富士山噴火で被災した農民に寄り添った幕府の関東郡代・伊奈半左衛門の実話を元にした小説です。宝永四（一七〇七）年の富士山大噴火で、甚大な被害を受けた史実を掘り起こし、幕府から災害対策を任せられた半左衛門の、幕府の棄民ともいえる政策に対し、命がけて正義を貫こうとする姿を描いています。今回は前進座85周年特別講演として北九州市で上演されます。

地区労連加盟組合の皆さん、この素晴らしい舞台を是非ご覧になってください。チケットは地区労連事務局に置いてありますので必要な方は連絡をお願いします。公演を成功させましょう！

前進座85周年記念公演 「怒る富士」北九州公演

と き 2017年2月25日(土)
13時30分開場 14時開演
ところ 北九州芸術劇場 大ホール
入場料 5,500円
全席自由席です。

■ チケットは、北九州地区労連事務局で預かっています。
電話093-921-0747
道下、平野、堀田迄ご連絡ください